

【平成 30 年度入試（平成 30 年 10 月入学、および平成 31 年 4 月入学）からの  
機械機能創成専攻、ファインメカニクス専攻、ロボティクス専攻、航空宇宙工学専攻における  
博士前期 2 年の課程および博士後期 3 年の課程の試験内容の変更について】

機械機能創成専攻、ファインメカニクス専攻、ロボティクス専攻、航空宇宙工学専攻では、平成 31 年度入試（平成 30 年 10 月入学、および平成 31 年 4 月入学）より、試験内容を下記の通り変更します\*。

\* 変更部分は下線部分です。

（前期 2 年の課程：一般選抜（入学）、外国人留学生等特別選抜）

（後期 3 年の課程：一般選抜（編入学））

（後期 3 年の課程：外国人留学生等特別選抜（編入学））

専攻	試験科目	試験内容
機械機能創成専攻 ファインメカニクス専攻 ロボティクス専攻 航空宇宙工学専攻	英語	入学試験実施日から過去 2 年以内に受験した TOEFL®Test または TOEIC® 公開テストのスコアシートの原本を出願時に提出すること。
	数学 A (必答)	微積分、線形代数、ベクトル解析、常微分方程式
	数学 B (必答)	フーリエ級数・変換、ラプラス変換、偏微分方程式
	<u>専門科目</u> <u>(選択)</u>	<u>熱力学、流体力学、材料力学、機械力学、制御工学</u> <u>以上の 5 科目から 2 科目を選択。</u>
	面接	従来通り実施

（前期 2 年の課程：社会人特別選抜）

専攻	試験科目	試験内容
機械機能創成専攻 ファインメカニクス専攻 ロボティクス専攻 航空宇宙工学専攻	数学 A (選択)	微積分、線形代数、ベクトル解析、常微分方程式
	数学 B (選択)	フーリエ級数・変換、ラプラス変換、偏微分方程式
	<u>専門科目</u> <u>(選択)</u>	<u>熱力学、流体力学、材料力学、機械力学、制御工学</u>
	面接	<u>数学 A、数学 B、専門 5 科目、計 7 科目の中から 2 科目を選択</u>

（後期 3 年の課程：社会人特別選抜）

専攻	試験科目	試験内容
機械機能創成専攻 ファインメカニクス専攻	口頭試問 等	<研究発表および質疑応答(30 分程度)> 修士論文等の研究内容を発表してもらい、その後

ロボティクス専攻 航空宇宙工学専攻		質疑応答を行なう。 <口頭試問(20分程度)> 数学・専門科目に関する口頭試問を出題する。 ※数学の出題範囲は、筆答試験の数学A・数学B の範囲と同じ。 <u>専門科目は、筆答試験の専門5科 目（熱力学、流体力学、材料力学、機械力学、制 御工学）の中からあらかじめ2科目を選択して らい出題する。</u> それらの出題範囲は筆答試験と同 じ。
----------------------	--	--